

**論文名：** Knowledge sharing between academic researchers and tourism practitioners: a Japanese study of the practical value of embeddedness, trust and co-creation

**著者名：** Yukari Higuchi and Yasuhiro Yamanaka

**掲載誌名、巻、ページ、掲載年：** Journal of Sustainable Tourism, 25, 1456–1473, 2017

#### **松野環境科学賞受賞理由**

本論文は、北海道大学と株式会社星野リゾートの産学連携において、知識共有がどのように行われたかを社会科学的理論から分析したものである。2011年から2015年までの長期的な参与観察や聞き取り調査を行い、その結果を分析した。効果的な暗黙知の共有や長期的な共同創造に向けた重要な要素が、市場原理に基づかない社会交換システムであるエンベディドネスに対して大きく関連していることを示した。単に、この産学連携を事例紹介する立場で記述されたものではなく、著者が観光学だけでなく、経営学・社会学などの国際誌に掲載された学術論文を読み込み、膨大な知識から作り上げた論文に仕上げたものである。

著者は、大学院環境科学院修了後、実務家に加えて学術研究員として研究も続けており、社会人学生として提出した博士論文の一部を構成する本対象論文は、社会人ドクターの模範であることを示すものである。

以上のことから、本論文は、松野環境科学賞を受けるに相応しい論文と判断された。